National Institute of Technology (KOSEN), TSURUOKA College　学校紹介特集❸

鶴岡高専

鶴岡市井岡字沢田104 TEL0235-25-9014 FAX0235-24-1840
https://www.tsuruoka-nct.ac.jp

実力を磨いて幅広い進路選択が可能に！鶴岡高専生の誇りが新たなステージで輝く！

これからの新たな進路先を選んだ理由

長谷川　環境問題の解決に貢献したいという思いから一歩進み、どのような研究分野からアプローチしたいかを模索し、その一環として複数の大学院の研究室見学を重ね、「ここで学び、研究成果を出したい」と強く思える場所に出会い、進学を決断しました。

白幡　卒業後に地元で働くことに決めました。インターンシップで、生産技術は製品つくりの「要」で、現場を支える重要な仕事だと感じ、この分野でスキルを磨きたいと思いました。

今　専攻科進学を選びました。研究室で実用的な応用研究に取り組む中で「1年で社会に直結する成果を出すことは難しい」と痛感し、基礎研究の重要性に気づき、理論を深める面白さを実感しました。専攻科で応用力を高め、研究者としての基盤を固めたいと考えました。

自身が目指していく将来の目標について

長谷川　まずは専攻科の研究を無事に終え、今後の大学院研究のため、さらに努力を重ねていきたい。大学院では幅広い人と交流しながら、最も心惹かれる仕事を見つけていきたいです。

白幡　学校で培った知識と経験を活かし、社会人としてさらに成長していきたいと考えています。現場での実践を通して技術力を高めるとともに、課題に対して自ら考え行動できる力を更に磨いていきたいです。

　将来的には、周囲から信頼される技術者としてチームを支え、地元産業の発展に貢献していきたいです。

今　地球規模の社会的課題の解決を目指して、博士号を取得しグローバルビジネスの世界へ進みたい。地球規模の社会的課題を解決するため、専門分野に加え様々な分野の知見を活かして貢献していきたいです。

創造力は無限大
鶴岡高専

「探究実践」知るほどに実力派

来春、大学院、専攻科、就職とそれぞれ新たなステージに進む学生たちが語る高専生活の思い出、将来へ向けた決意を語り合います。

Free Talk
「鶴岡高専で学んで」

自分の興味ある分野・適性をじっくり考え、選んだテーマをとことん探究できる環境！

志望した理由と入学後に感じたこと

長谷川　将来は技術者として環境問題解決に貢献したいと考え、早い段階から専門的な知識と技術を学べる高専を志望しました。入学してみると学生に対するサポートが厚く、私自身も多くの場面でさまざまな先生方に支えていただきました。

白幡　1年生のときに全てのコースを体験しながら、自分に合う分野をじっくり考えられました。また、寮生活を通じて家事の大変さやプライベートの大切さを学べて良かったです。

今　「国立大学へ進学しやすい」というシンプルな動機でした。最初は難しく感じましたが、専門家の話を直接聞ける環境って、今思うとかなり贅沢です。ただ知識を覚えるだけでなく、「なぜそうなるのか」まで深く学べるのが魅力です。

自身の研究テーマの概要

白幡 あおい さん

白幡　現在、私は「円石藻の石灰化を促進する条件の最適化」というテーマに取り組んでいます。円石藻は光合成や石灰化を通して大気中のCO_2を吸収し、炭酸カルシウムを生成します。さまざまな環境条件下で培養し、得られたデータを解析することで、最適な培養条件の検討を進めています。

今　研究デザインとしては、学校の授業科目（水力学・医療福祉機器工学）の知見を活用した基礎研究を行っています。研究開発型のテーマに挑戦した理由は、社会への波及効果が期待されるテーマであり、ボトムアップ研究の中で、自分の実力を試したかったからです。

長谷川　現在は、「シルクフィブロイン／グルコマンナン複合フィルムの調製と金属イオン吸着」というタイトルで研究を行っています。世界的な課題である水問題の解決に向けて、生分解性を有するシルクフィブロインとグルコマンナンを用い、簡便かつ環境に優しい吸着剤の開発を目指し、このテーマを選びました。

鶴岡高専で過ごして良かったこと・思い出

今 耕介 さん

今　高専の1年生から見ると5年生は4歳も年上で大人に感じますが、こうした人と付き合っていくことを早い段階から経験することで、社会人としての準備が自然と始められるのも高専の良いところだと思います。

長谷川　自由な時間が多いところです。私自身、時間をもっと有効に使えばよかったと思うくらいです。また、留学生の友達を含めた3人でモンゴルを訪れたことも忘れがたい思い出です。

　初めて異国の文化に触れ、世界の広さを実感するとともに、自分の視野を広げる良い機会となりました。特にゲルに宿泊した際には、井戸から水を汲んだり、牛をバイクで集めたりと、普段では経験できない貴重な体験ができました。

白幡　人前で話すことへの苦手意識を克服でき、コミュニケーション能力も大きく成長できたことです。

　また、一番の思い出は同じクラスで仲良くなった友達と3人部屋で過ごした寮生活です。夕食後にアイスを食べながらお喋りをしたり、何気ないことでたくさん笑い合ったり…。苦労もありましたが、かけがえのない仲間と過ごした日々が、一番心に残っています。

長谷川 琴未 さん

多数の国立大学を受験可能 専攻科で学士（工学）取得も

最近3カ年（令和4年度～令和6年度）の主な進学先

〈国公立大学〉北海道大／北見工業大／東北大学／弘前大学／秋田大学／岩手大学／山形大学／新潟大学／信州大学／群馬大学／千葉大学／山梨大学／筑波大学／お茶の水女子大学／電気通信大学／東京農工大学／長岡技術科学大学／豊橋技術科学大学／名古屋大学／島根大学
〈専攻科〉鶴岡工業高等専門学校専攻科
〈私立大学〉東北公益文科大学／千葉工業大学／愛知工業大学／大阪芸術大学
〈大学院〉北海道大学大学院／新潟大学大学院／東京科学大学大学院／筑波大学大学院／埼玉大学大学院／電気通信大学大学院／長岡技術科学大学大学院／豊橋技術科学大学大学院／北陸先端科学技術大学院大学／九州工業大学大学院／情報セキュリティ大学大学院

鶴岡高専の進学状況

創造工学科（化学・生物コース）副校長（教務担当）
上條 利夫教授

　学年全体の3~4割が専攻科（学士課程）への進学や国立大学等への編入学をしています。近年では、旧帝大の北海道大学、東北大学、名古屋大学などへの進学者も増加しています。「将来どのような人になりたいか」「どのように社会に貢献したいか」といった自己のビジョンを明確に描くことが大切です。目的意識をもち、自ら進路を選択するよう指導しています。

　為せば成る、為さねば成らぬ ― 挑戦するものに道は必ず開けます。

TOPIC 双方向送受信機器を開発

災害時、防災情報発信・安否確認システムで一人暮らしの高齢者の逃げ遅れを防ぐ！

　本校の学生らが、災害時に市からの避難情報などを各家庭のテレビに映し、見た人が安否を返信出来る送受信機を開発しました。名称は「Ureina」で、「備えあれば憂いなし」にちなんだもので、3Dプリンターで制作した本体と、LTE回線（携帯電話のデータ通信規格）を利用しインターネットに接続する通信機器で構成。モバイル通信機器を搭載し、インターネット回線を引いていない家庭でも使え、双方向で通信できる機器は全国でも珍しく、実証事業を経て社会実装を目指しています。

創造工学科 電気・電子コース 4年 **澤田 羽衣**（酒田市立第二中学校出身）

　Ureinaのバックエンドプログラムを担当しています。このプロジェクトでAPI実装やウェブページ、外部サイトからの情報取得の機能をもった包括的なサーバを自ら制作し、知識が活かせて非常に楽しいと感じています。

創造工学科 電気・電子コース 4年 **金内 啓**（酒田市立第六中学校出身）

　この防災情報発信・安否確認システムは、独居高齢者と家族を対象に、テレビを用い災害時に避難関連情報や家族の安否確認を簡単にできるようにしたものです。防災関連の新しい技術開発に興味があり参加しました。

令和8年度 入学者選抜日程（本科）

選抜区分	出願期間		選抜期日	合格発表
推薦選抜	WEB出願登録受付期間	令和7年12月8日(月)～令和8年1月6日(火)	令和8年1月17日(土)	令和8年1月22日(木)
	出願書類受付期間	令和7年12月23日(火)～令和8年1月6日(火)		
学力選抜	WEB出願登録受付期間	令和8年1月7日(水)～令和8年1月26日(月)	令和8年2月8日(日)	令和8年2月17日(火)
	出願書類受付期間	令和8年1月20日(火)～令和8年1月26日(月)		

募集要項等につきましては以下URL・QRコードからご確認ください。
https://www.tsuruoka-nct.ac.jp/nyuushijoho/juken-2/

県内外の産業界からの高い評価を誇る

求人倍率（令和6年度）12.0倍　企業と学校との信頼関係に基づく「学校推薦制度」が主です。

過去3カ年（令和4年度～令和6年度）の主な就職先

〈県内〉アリオンテック／OKIサーキットテクノロジー／オリエンタルモーター／片桐製作所／高研／山陽精機／斎藤農機製作所／三共オイルレス工業／JVCケンウッド山形／シンクロン／スタンレー鶴岡製作所／TDKエレクトロニクスファクトリーズ／デンソーFA山形／東亞合成／東北エプソン／東和薬品／東北環境開発／東北東ソー化学／トガシ技研／ニシカワ／日情システムソリューションズ／日新製薬／ハッピージャパン／林建設工業／ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ／フェルメクテス／ベーリンガーインゲルハイム製薬／ミドリオートレザー／山形カシオ／ヨロズエンジニアリング／YCC情報システム　他
〈県外〉アイリスオーヤマ／旭化成／出光興産／NTTコミュニケーションズグループ／NTT東日本グループ会社／ENEOS／大阪有機化学工業／花王／キヤノンマーケティングジャパン／キリンビール／クラレ／クレハ／コニカミノルタジャパン／サントリーホールディングス／JX ing／星光PMC／ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング／ソフトバンク／第一工業製薬／第一三共ケミカルファーマ／ダイキン工業／大正製薬／大日精化工業／DIC／東京エレクトロングループ／東京ガス／東京製鐵／東京電力ホールディングス／東北電力／東レ／トヨタ自動車東日本／日東電工／ニプロ／日本精化工業／ネットワンシステムズ／パナソニックアプライアンス／浜松ホトニクス／東日本高速道路／東日本旅客鉄道／ファナック／富士フイルム／三井化学／三菱電機ビルテクノサービス／メタウォーター／ヤクルト／レイズネクスト　他

　本校への求人は機械系、電気系、情報系、化学系の企業をはじめ、第2次産業と呼ばれる精密機械、電子・電機、化学工業、建設業などに加え、情報処理関係を含むサービス、電気・ガス・水道業、卸・小売業など多岐に渡る業種からの求人があります。「理魂工才・自学自習」の自由な校風の下で自ら学び、真理を探究し、高度な技術力や幅広い知識を一貫教育で身に付けることができる点や、高いコミュニケーション能力、研究力や発信力の高さも評価されています。

鶴岡高専の就職状況

創造工学科 基盤教育グループ 副校長（学生担当）
本間 浩二教授

独立行政法人 国立高等専門学校機構
理魂工才 自学自習
鶴岡工業高等専門学校

広告

私たちは鶴岡高専を応援しています。

62nd 鶴岡光学 TSURUOKA OPTICAL
世界初 JAXA 月面探査機に搭載
～私たちのレンズが未来をつくる～
株式会社 鶴岡光学　代表取締役社長 高橋悦子
〒997-0046 鶴岡市みどり町13-2 TEL(0235)22-0909

さあ、私たちとともに。
鶴高専卒業生も活躍中！
石英ガラスのパイオニア
東ソー・クォーツ株式会社
〒990-2251 山形市立谷川3-1435
TEL023-686-2751 FAX023-685-1003
https://www.tqgj.co.jp

わたしたちは鶴岡高専の学生を強力にバックアップします！
伝統と誇りを胸に
鶴岡高専同窓会
峰友会
会長 飯島政雄

センサー技術をあらゆる危機管理に。
巧妙化する偽造紙幣を、上回る高精度で見破る
■紙幣鑑別機・計数機
マイナカード等が本物か確認する装置。効率化も実現
■年齢識別・本人確認装置
日常の万一に備え、暮らしやすくサポート
■防犯機器・介護健康機器
MATSUMURA
株式会社　松村エンジニアリング
〒111-0052 東京都台東区柳橋二丁目18-4
TEL：03-6858-6611 FAX：03-6858-6711
URL：https://www.matsumura-eng.com/

Challenge for Innovation
TECOM
技術と信頼の輪と共に。
本社／神奈川県横浜市西区高島1-2-13 YOKOHAMA INNOVATION CENTER 14F
東京大手町オフィス／東京都千代田区
横浜新電力オフィス／神奈川県横浜市神奈川区

SUZUKI KOUMUTEN Co.,Ltd.
株式会社 鈴木工務店
自然にやさしく環境を大切にしています
代表取締役 鈴木　譲
鶴岡市布目字宮田163番地4
☎0235-28-2758　info@kksuzuki.jp

地方から、鉄で日本を支える
イタガキ
安心をつくる。人を輝かせる。
東田川郡三川町神花字前外川原476-1 tel.0235-66-4711
https://www.itagaki-tk.co.jp

MIDORI AUTO LEATHER　ミドリ安全グループ
ミドリオートレザー株式会社
天然素材を科学する。Natural Art
日本トップのカーシート用高級皮革メーカー！
本革製品が工芸品と呼ばれるように、その工程の多くを手作りに頼ってきた革作り、その伝統をMIDORI AUTOLEATHERは先端技術で受け継ごうとしています。
本社・工場／山形市三社57-1 ☎023-684-4311㈹ FAX023-684-4317

Good Job, Good Design.
Be.
デザイン・編集・動画制作
有限会社 ビィー
鶴岡市城南町1-25 TEL.0235-25-1078
e-mail:be.d.o@topaz.ocn.ne.jp
https://www.be-do-tsuruoka.net

明日のしあわせを化学する
私達は
化学原料メーカーとして皆様の暮らしの一端を担うとともに、
地域に根差した地元企業として、
より良い未来のために貢献していきます。
東北東ソー化学株式会社
本社・酒田工場／〒998-0064 酒田市大浜1-4-16
TEL.0234-33-6111
URL https://www.t-tosoh-chem.jp/

見えないけれど、あなたのそばに
わたしたちは、一人ひとりの個性を大切にし、ユニークな機能を備えた材料を提供することにより、お客様と共に社会の発展に貢献します。
「特殊アクリル酸エステル」のリーディングカンパニー
大阪有機化学工業株式会社
OSAKA ORGANIC CHEMICAL INDUSTRY LTD.
酒田工場　飽海郡遊佐町藤崎字茂り松157-23
詳しくはホームページをご覧ください
https://www.ooc.co.jp/

"水"のちからが持続可能な"未来"をつくる
ASHINO
芦野工業株式会社
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
天童市石鳥居3番地1
TEL023-666-6192
URL:https://ashinokogyo.jp

畑 鐵
畑田鐵工所
代表取締役社長　畑田一志
鶴岡市下清水字内田元72-40
TEL (0235)23-2412　FAX (0235)24-3649
https://hatadadesu.com

未来を創り出すのは君たちだ。山形で世界に挑戦しないか？
CMOSイメージセンサーで世界シェアNo.1
Sony Semiconductor Manufacturing Corporation
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社
https://www.sony-semicon.com
その眼は、人の眼を超えていく
進化が止まらないソニーの
CMOSイメージセンサー